

小野町笑顔とがんばり子育て応援金贈呈式

小野町に元気な赤ちゃんが誕生しました

「小野町笑顔とがんばり子育て応援金贈呈式」が昨年12月17日、子育て支援課キッズルームで行われました。

贈呈式では、新たな町民の誕生を祝福するとともに、赤ちゃんのすこやかな成長を願って、町長から一人ひとりに「応援金」、町有林の間伐材で作成した「おめでたいっすー」、乳児期からの読書に利用できるよう「絵本セット」がそれぞれ贈られました。

赤ちゃんの笑い声があふれるにぎやかな贈呈式となりました。

応援金の贈呈を受けたお子さんは下表のとおりです。(敬称略)



氏名	行政区
米本 侑生(ゆう)	本 町
木村 剛彪(こうた)	本 町
荒井 碧斗(あおと)	雁股田
菊池 愛美(まなみ)	皮籠石
佐藤 波南(はな)	飯豊上
國分 陽葵(ひまり)	飯豊下
石井 翔真(とうま)	吉野辺
油座 来冬(らいと)	浮 金
大竹 陽(よう)	夏 井



応援金などの贈呈を受けた皆さん

八重山農林高等学校が小野町を訪問

小野町産米粉と石垣市産黒糖を使った6次化商品を販売

小野高等学校と友好交流協定を結んでいる沖縄県立八重山農林高等学校から慶田花涼馬生徒会長をはじめ生徒4人と山城教頭、石堂教諭の6人が、小野高等学校との交流事業のため1月13日から15日までの3日間、小野町に滞在しました。交流学習や施設見学、会津方面への県内視察などさまざまな体験をしました。

14日には役場を訪問し、小野高等学校との交流を通して感じたこと、初めて体験する雪について感想を述べました。また八重山農林高等学校が持参した6次化商品「米粉黒糖マドレーヌ※」の販売実習も行いました。

両校の交流は、生徒が貴重な体験をするだけでなく、新しい特産品の開発をはじめさまざまな分野での関係をつくり上げるものであり、今後の友好関係発展と活躍を期待します。



販売した米粉黒糖マドレーヌ



役場を訪れた八重山農林高等学校と小野高等学校の皆さん

※「米粉黒糖マドレーヌ」は、小野高等学校と八重山農林高等学校が、小野高等学校で栽培された米から作った米粉と、石垣市産の黒糖を使い、共同で開発した6次化商品です。



販売実習の様子